

日本工学院専門学校	開講年度	2019年度	科目名	演習3 ラジオスタッフ専攻	
科目基礎情報					
開設学科	音響芸術科	コース名	ラジオ専攻	開設期	前期
対象年次	2年次	科目区分	必修	時間数	60時間
単位数	2単位			授業形態	演習
教科書/教材	参考書・参考資料等は、授業中に指示する。				
担当教員情報					
担当教員	宮下 博才、江沢 亜美		実務経験の有無・職種	有：プロデューサー・ディレクター	
学習目的					
ラジオ番組制作に必要な不可欠な技術を身に付けることを目的とし、常に自分本位ではない番組制作を意識し、ラジオ以外のメディアへの展開も視野に入れながら、ラジオ放送局の放送基準に基づいた番組制作の実習を行う。特に木曜日の授業では録音番組の制作を主体にバラエティ、ドキュメント、ラジオドラマ、報道番組、音楽番組など幅広いジャンルに対応した企画性の高い番組を制作し、クリエイティビティを磨く。音楽に関しては単なる紹介で終わらないよう、リスナーがより楽曲への理解を深める構成、演出を目指す。					
到達目標					
オリジナルの番組企画の立て方や企画書、台本の制作方法を学び、実際にデジタル・スタジオでの収録や校外を含む取材、実験収録、そして豊富な音源とサンプラーやPro ToolsまたはAuditionを使用した音源編集による素材作りののち、DENON業務用CDプレイヤー、YAMAHAデジタルコンソールO2Rなどを使用したミックス、選曲と音の演出方法など、ラジオ番組を制作する上で必要な力を身につけることを目標とする。特に木曜日はオリジナリティ溢れる番組の企画アイデアを重視し展開する。					
教育方法等					
授業概要	この授業では、個人ワークやグループワークを採り入れる。他人が発する情報をどのように受けとめ、理解するか、さらにそれをどのように伝えていくかを意識しながら、指定の書式に内容をまとめる授業を進める。				
注意点	現場実践の授業として行う。 課題等締切を厳守。遅刻も原則として認めない。 授業時数の4分の3以上出席しない者は定期試験を受験することができない。				
評価方法	種別	割合	備 考		
	レポート	80%	課題レポートを総合的に評価する		
	平常点	20%	積極的な授業参加度、授業態度によって評価する		
授業計画（1回～15回）					
回	授業内容	各回の到達目標			
1回	オリエンテーション	ラジオスタッフ専攻演習 概要説明			
2回	納品フォーマット	番組納品フォーマットについて			
3回	制作会議	出運者との打ち合わせ時の注意事項及び要点			
4回	番組制作1	(実習と連動) 企画会議			
5回	番組制作2	(実習と連動) 企画書制作 及び打ち合わせ			
6回	番組制作3	(実習と連動) 台本制作1 及び打ち合わせ、素材準備			
7回	番組制作4	(実習と連動) 台本制作2 及び打ち合わせ、素材準備			
8回	番組制作5	(実習と連動) 台本制作3 及び打ち合わせ、素材準備			
9回	番組制作6	(実習と連動) 台本制作4 及び打ち合わせ、素材準備			
10回	多人数番組制作1	(実習と連動) 企画会議			
11回	多人数番組制作2	(実習と連動) 企画書制作 及び打ち合わせ			
12回	多人数番組制作3	(実習と連動) 台本制作1 及び打ち合わせ、素材準備			
13回	多人数番組制作4	(実習と連動) 台本制作2 及び打ち合わせ、素材準備			
14回	多人数番組制作5	(実習と連動) 台本制作3 及び打ち合わせ、素材準備			
15回	多人数番組制作6	(実習と連動) 台本制作4 及び打ち合わせ、素材準備			